北九州市立菊陵中学校 学校だより 令和5年5月15日号 校長上赤義人

学校教育目標

生徒一人一人の個性の伸長を図り、 徳·知·体の調和のとれた、 感謝の心をもつ自立した生徒の育成

「縦のつながりプロジェクト」の充実

縦のつながりプロジェクトは、今まで本校で大事にしてきた異学年交流の取組です。しかし、昨年度までのコロナ禍において生徒同士のつながりが制限されてきた。特に、異学年間のつながりは多くの生徒が集まることを防ぐために実施されなかった。

そこで、本年度、コロナ感染が落ち着きを見せてきた中で、本校がコロナ以前 から大切にしてきた異学年交流を積極的に進めていきたい。

具体的には、以下のような取組を進みていく。

- ・教え合い学習…自学自習の時間(菊陵タイム)に 3 学年生徒が I・2 学年生徒の 学習をサポートする。
- ・学習意欲向上…3 学年生徒が入学当初の I 年生に学習についての話を行う。また、卒業間際の3年生が I・2年生に受験勉強についての話を行う。
- ・話合い活動…道徳の授業において、異学年グループをつくり意見を交流しなが ら発表する。
- ・体育大会…上学年、下学年の双方が応援し合う
- ・文化発表会…ステージ発表を各学年相互に見せあい、感想意見等を出し合う。
- ・修学旅行等の見送り…新幹線に乗る3年生へ本校校舎から垂れ幕を掲げ1・2

年生が見送りをする(新幹線が見える

本校ならではの取組です)

このような取組で、上級生としての誇りと自信を持ってもらいたいです。また、下級生は目標とできる上級生を見つけ日々の努力を積み上げてもらいたいです。



ホットないい話

令和 5 年 4 月 20 日(木) 16:30 ごろ小倉北区下富野二丁目 山陽新 幹線高架下付近で、本校の女子生徒 4 名が下校途中、路上をふらふらし ながら歩いて、塀にもたれかかっている高齢男性に遭遇した。男性が、 きつそうだったので声をかけた。

女子生徒「大丈夫ですか」

高齢男性「めまいがしてくらくらする」

女子生徒「座りますか」

高齢男性「座ったら立てなくなる」

女子生徒「家まで送りましょうか」

高齢男性「お願いします」

一人の女子生徒が高齢男性の両手を引いて自分は後ろ向きに歩き、もう一人の女性生徒は男性に寄り添い歩いた。歩きながら、会話をして昨日退院したばかりであることや自宅のアパートを尋ねた。4人の女子生徒はそのアパートを知らなかったので、あと2人の女子生徒が歩きながら周りにいた大人にそのアパート名を尋ねながら探した。そして自宅まで送り届けた。

本校生徒が体調悪く困っている人を見過ごすことなく、適切に対応できたことはとても素晴らしいことです。今後もみなさんの善行意識が高揚し、社会に貢献できるようになってほしいです。

自動販売機設置

校内で自動販売機を体育館横に設置することになりました。

自動販売機の設置は、従来の持参の水筒やウォータークーラーだけでは、 熱中症防止の観点からも十分に生徒のみなさんの健康保持ができないので はないかということからです。しかし、その設置についてはペットボトルの 散乱等も心配です。みなさん一人ひとりが決められたルールをしっかりと守 って使用してもらいたいです。

なお、生徒以外にも来校された際は保護者・地域の方の使用も可能で す。その際には、分別回収にご協力ください。